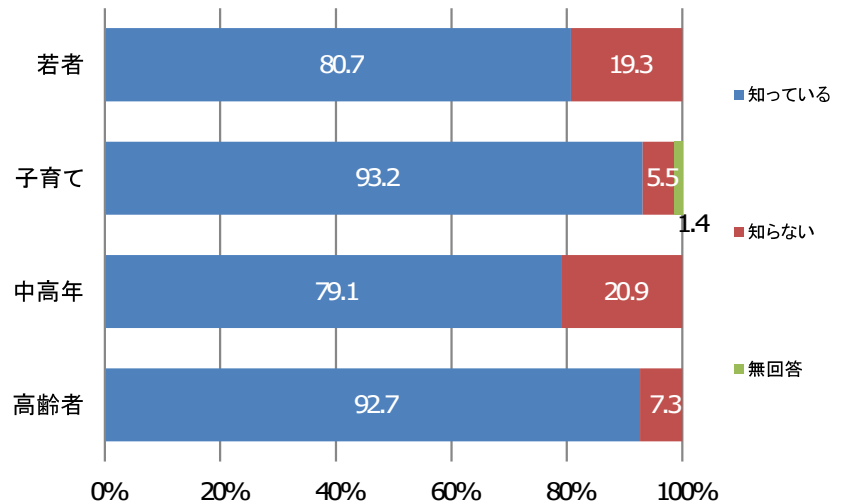
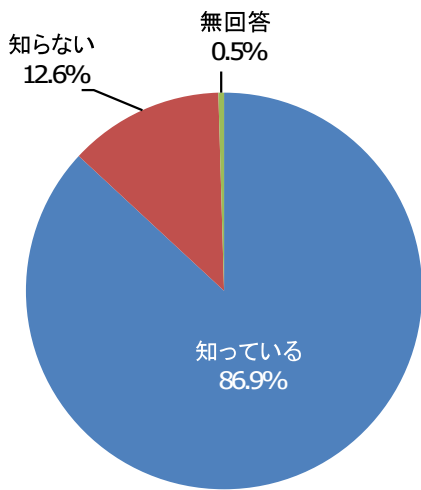


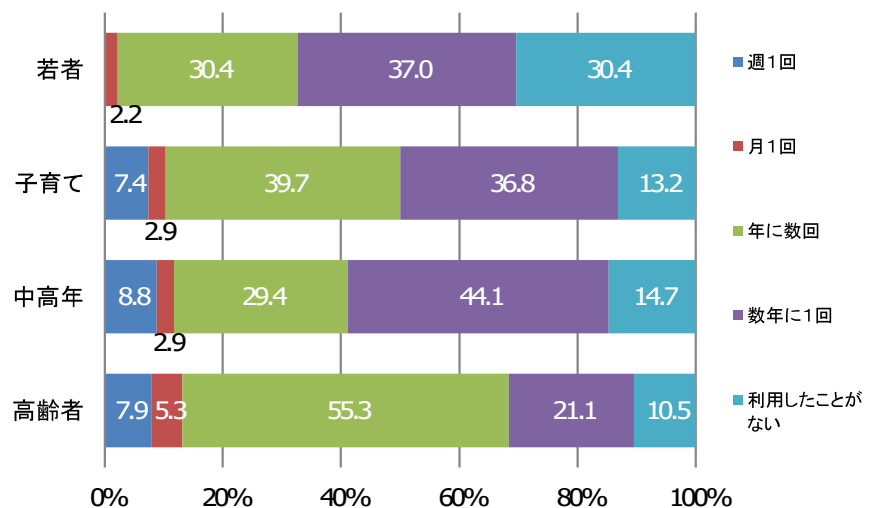
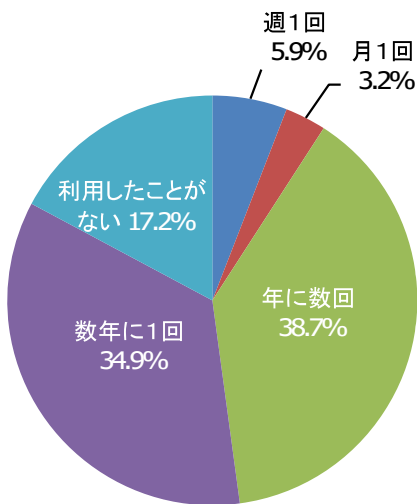
<協働センターについて>

問1 協働センターの認知度 (n=214)



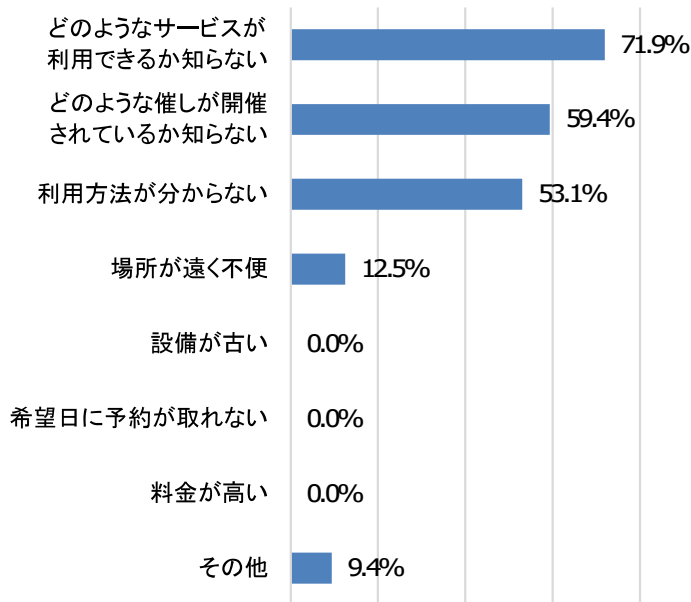
- 協働センターの認知度については、約9割が「知っている」と回答しています。
- 世代別にみると、若者・中高年の約8割、子育て・高齢者の約9割が「知っている」と回答しています。

問2 協働センターの利用頻度 (n=186) (問1で「1 知っている」と回答した方)



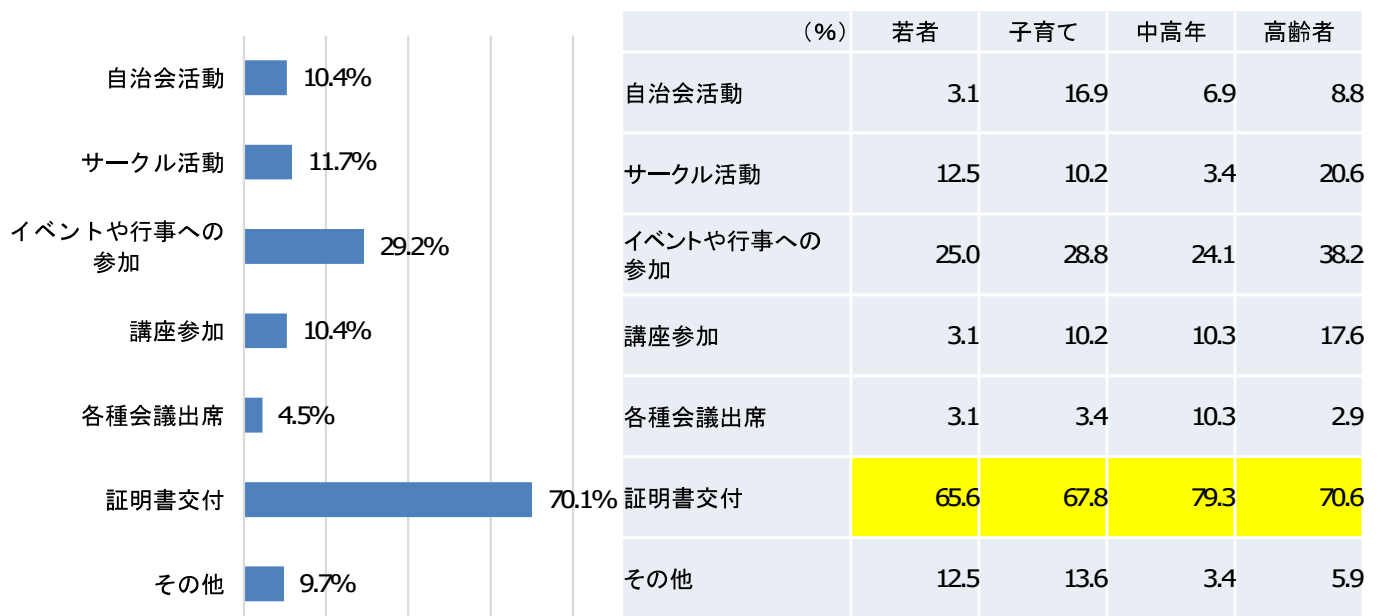
- 協働センターの利用頻度については、「年に数回」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年では「数年に1回」が、子育て・高齢者では「年に数回」が最も多い回答となっています。

■ 問3 協働センターを利用したことがない理由 (n=32 複数回答)
 (問2で「5 利用したことがない」と回答した方)



■ 協働センターを利用したことがない理由については、「どのようなサービスが利用できるか知らない」が約7割と最も多い回答となっています。

■ 問4 協働センターの利用目的 (n=154 複数回答)
 (問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方)

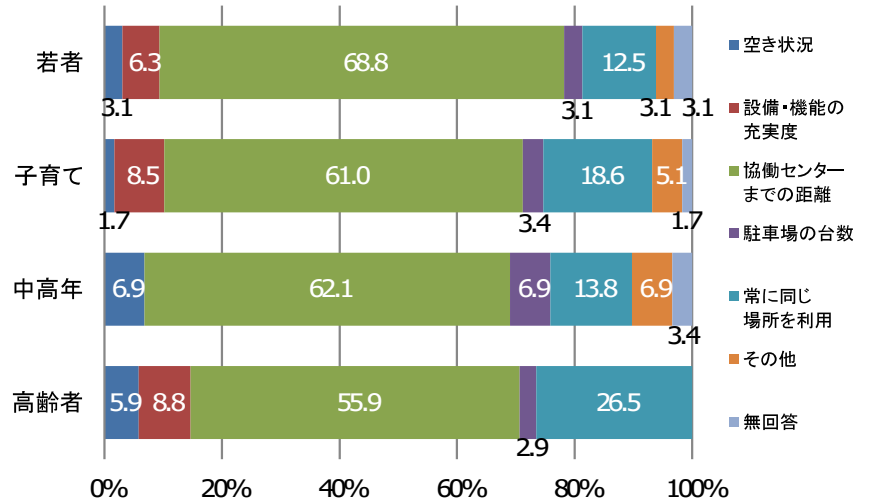
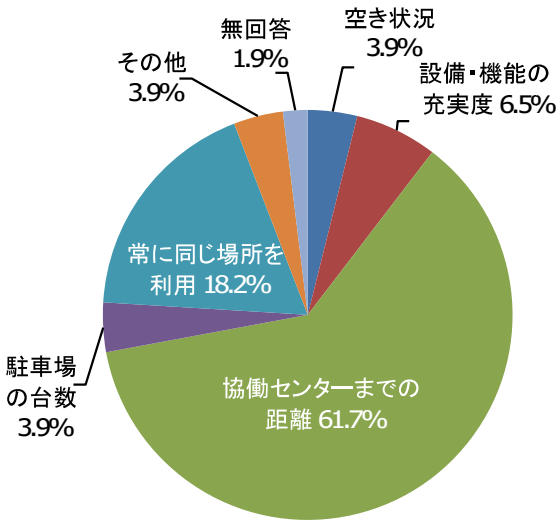


■ 協働センターの利用目的については、「証明書交付」が約7割と最も多い回答となっています。
 ■ 世代別にみても、全ての世代で「証明書交付」が最も多い回答となっています。

■ その他意見

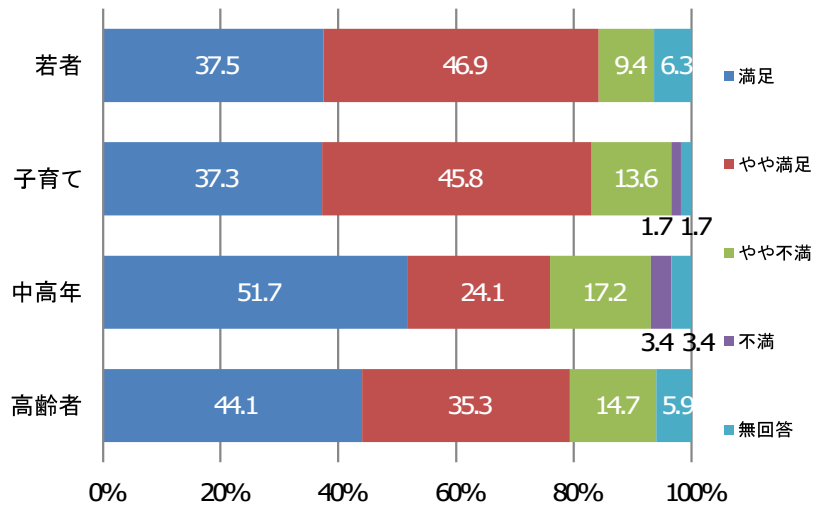
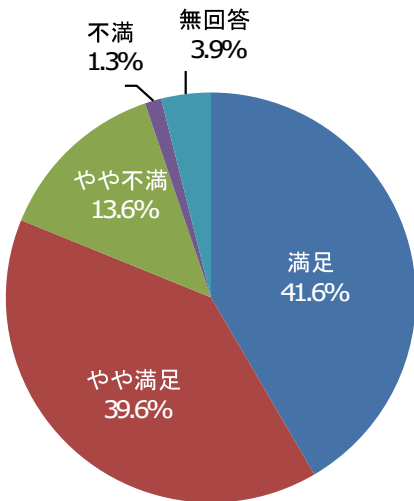
- ・図書館の利用
- ・各種相談
- ・選挙
- ・資源回収
- ・検診

■ 問5 利用する協働センターの場所を選ぶ理由(決め手) (n=154)
 (問2で「1週1回」「2月1回」「3年に数回」「4数年に1回」と回答した方)



- 利用する協働センターの場所を選ぶ理由(決め手)については、「協働センターまでの距離」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「協働センターまでの距離」が最も多い回答となっています。

■ 問6 協働センターでのサービスの満足度 (n=154)
 (問2で「1週1回」「2月1回」「3年に数回」「4数年に1回」と回答した方)



- 協働センターでのサービスの満足度については、『満足』(「満足」と「やや満足」の合計)が約8割となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で『満足』が約8割となっています。

<満足・やや満足>

■ 施設について

- ・利用料金が安い。
- ・利用したいときに利用できる。

■ 職員について

- ・職員の対応が親切、丁寧である。
- ・職員の対応が早く、待ち時間が短い。

■ その他

- ・自宅から近いので、利用しやすい。
- ・区役所などに行く手間が省ける。
- ・いろいろな講座や催しが開催されていて、費用も安い。

<やや不満・不満>

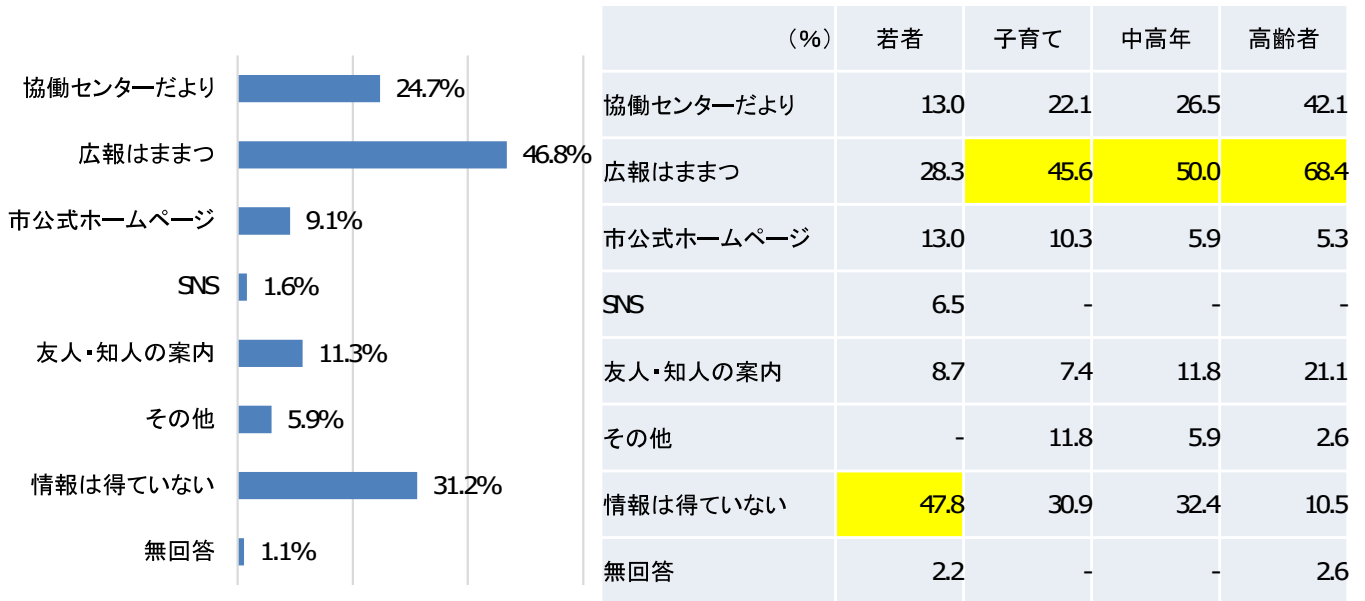
■ 施設について

- ・駐車場が狭い。
- ・施設が古い。暗い。
- ・空き状況によっては予約が取れない。

■ その他

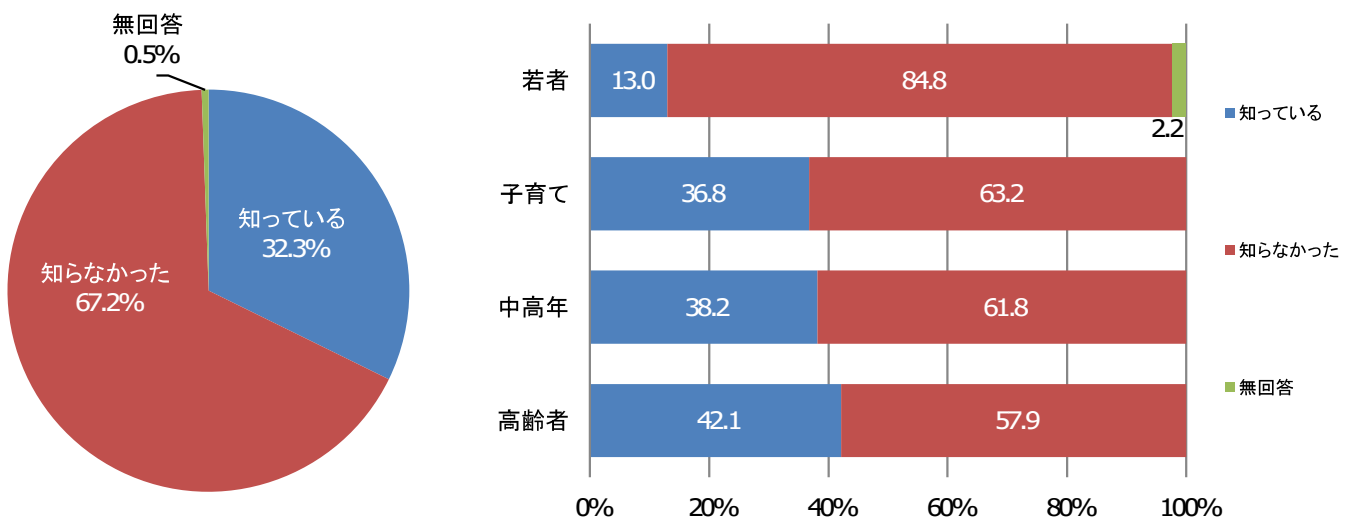
- ・交通のアクセスが悪い。
- ・土日、祝日に証明書発行や届け出ができない。
- ・講座などは、曜日や時間が限られていて、参加できない。
- ・閉館時間が早い。

■問7 協働センターに関する情報の入手手段 (n=186 複数回答)
(問1で「1 知っている」と回答した方)



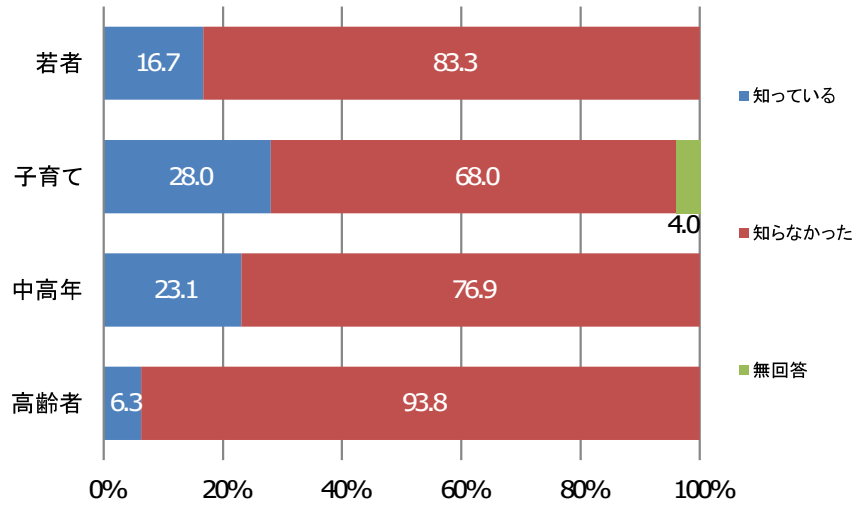
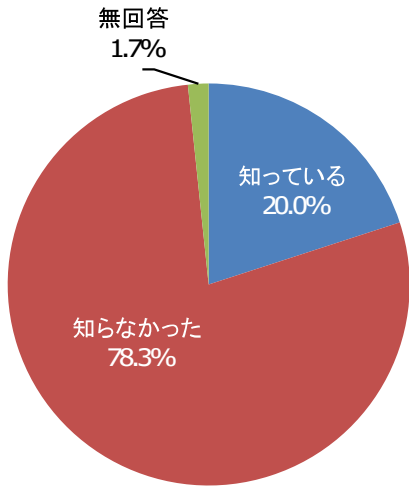
- 協働センターに関する情報の入手手段については、「広報はままつ」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、子育て・中高年・高齢者では「広報はままつ」が、若者では「情報は得ていない」が最も多い回答となっています。

■問8 協働センターで地域づくりに関する相談対応やサポートを行っていることの認知度 (n=186)
(問1で「1 知っている」と回答した方)



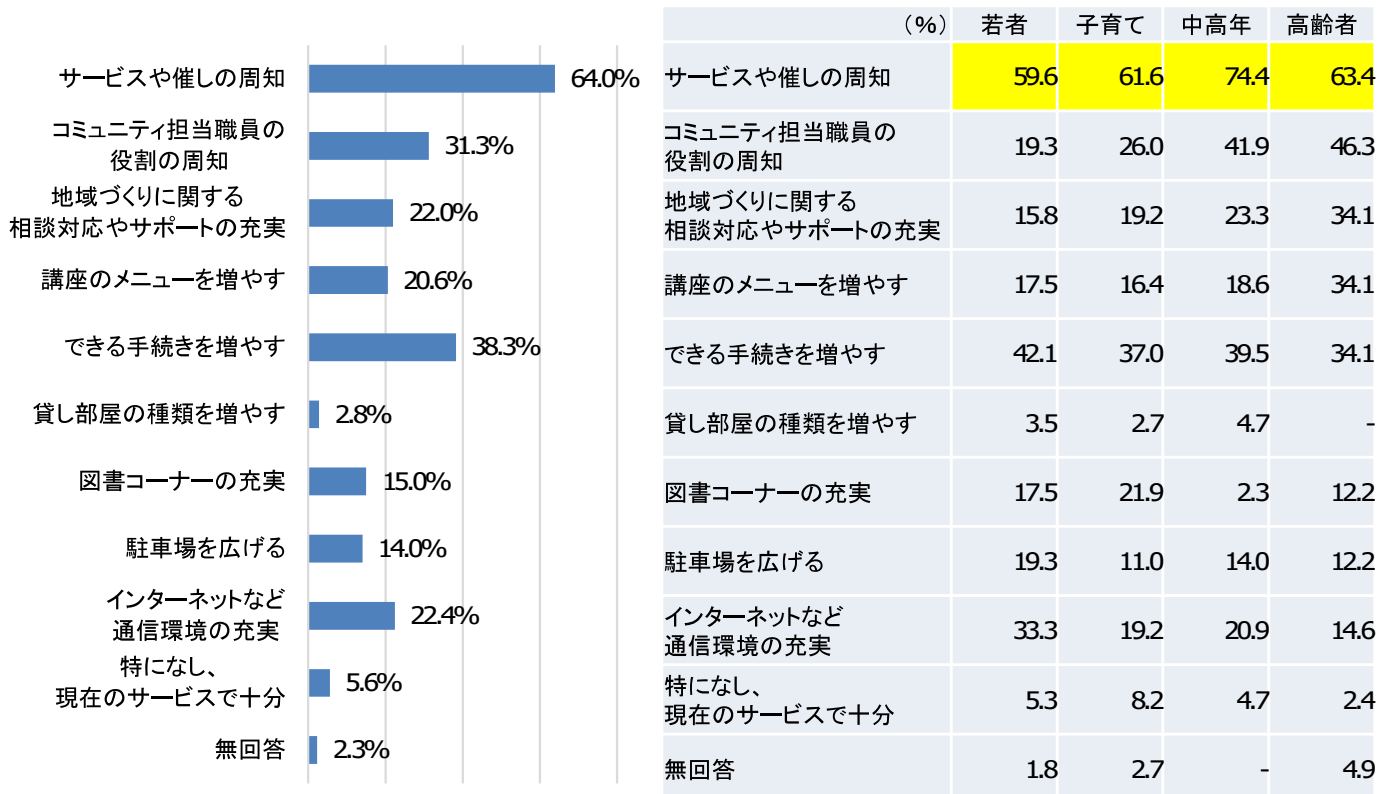
- 協働センターで地域づくりに関する相談対応やサポートを行っていることの認知度については、「知っている」が約3割となっています。
- 世代別にみると、世代が高くなるにつれて「知っている」の回答割合が高くなっており、子育て・中高年・高齢者では約4割となっています。

■問9 コミュニティ担当職員の認知度 (n=60)
(問8で「1 知っている」と回答した方)



- コミュニティ担当職員の認知度については、「知っている」が2割となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年の約2割、子育ての約3割、高齢者の約1割が「知っている」と回答しています。

■問10 協働センターの利用促進のために必要なこと (n=214 3つまで)



- 協働センターの利用促進のために必要なことについては、「サービスや催しの周知」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「サービスや催しの周知」が最も多い回答となっています。